

## 京都大学文学研究科 修士課程修了生アンケート 集計結果

平成 28 年 3 月実施

京都大学文学部・文学研究科では、卒業時・修了時にアンケートを実施し、教育研究活動の自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開しています。平成 27 年度の修士課程修了生の皆さん、ご協力ありがとうございました。

### 【結果の概観】

今年度は修了生 100 名に対して、72 名より回答を得ることができ、一昨年度 50%ほど、昨年度は 30%弱にとどまった回収率からは大幅に改善された。

多くの設問では回答傾向は例年と大きくは変わらない。(Q.04)「京都大学は「自由の学風」を伝統とし、「自学自習」を基本的な理念としています。これに関連して、あなたは文学部での授業について、どのように考えますか？」については、76%の方が自学自習の能力が「充分」または「ある程度」養われるような形で行われていると回答している。また、(Q.07)「文学研究科で学んだこと、身につけたことで、今後役立つと考えられるものを挙げてください。」では、72%の方が「C. 自分で問題を発見し、解決を図る能力」を挙げた。これらは、本研究科の教育の特長をよく表している。

また、(Q.05)「あなたは文学研究科で学んだことに満足していますか？」では、90%弱の方が「充分」または「それなり」に「満足している」と回答しており、本研究科の教育に対する満足度の高さが窺われる。

※ (Q.03) および (Q.07) における各回答のパーセンテージは、回答者数ではなく回答票総数を分母とした数字です。

アンケート名 平成27年度修士課程修了者アンケート

部局 文学研究科

対象者数 100

回答者数 72

回答率 72

結果 (Q.01) あなたの出身大学・学部等についてお聞きします。

- A: 京都大学以外の日本国内の大学 (18票/25%)
- B: 京都大学の他学部、研究科等 (1票/1.4%)
- C: 京都大学文学部 (42票/58.3%)
- D: 日本以外の大学 (11票/15.3%)
- E: その他 (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



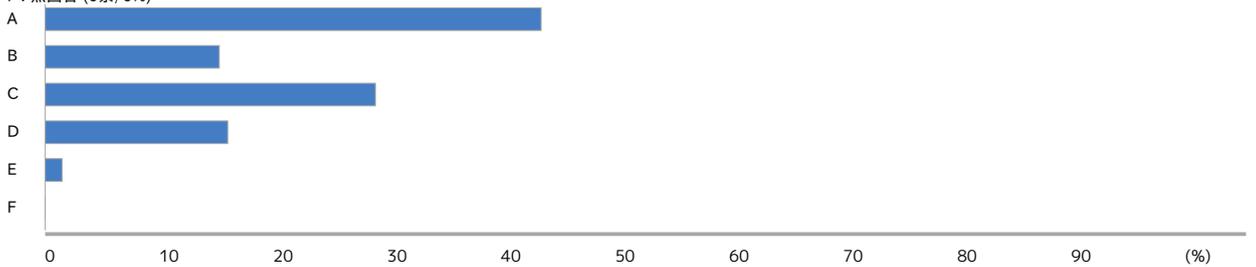
(Q.02) あなたが大学院へ進むことを決めたのはいつ頃でしたか？

- A: 学部入学後 (21票/29.2%)
- B: 系分属後 (2回生のとき) (3票/4.2%)
- C: 専修分属後 (3回生のとき) (24票/33.3%)
- D: 4回生になってから (16票/22.2%)
- E: 大学卒業後、社会に出てから (5票/6.9%)
- F: その他 (2票/2.8%)
- G: 無回答 (1票/1.4%)



(Q.03) 進学動機の中で重要な位置を占めたのはどのような要因でしたか？ (複数回答可)

- A: あなたが選んだ研究分野についてより深く学びたいと思った。 (57票/41.3%)
- B: 大学院での研究・教育が思考力の向上に役立つと思った。 (20票/14.5%)
- C: 将来、研究・教育職に就くことを希望していた。 (38票/27.5%)
- D: 企業等に就職する前に、もう少し学問を続けたいと思った。 (21票/15.2%)
- E: その他 (2票/1.4%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.04) 京都大学は「自由の学風」を伝統とし、「自学自習」を基本的な理念としています。これに関連して、あなたは文学研究科での授業、研究指導について、どのように考えますか？

- A: 自学自習の能力が十分に養われるような形で行われている。 (33票/45.8%)
- B: 自学自習の能力がある程度養われるような形で行われている。 (22票/30.6%)
- C: どちらとも言えない。 (12票/16.7%)
- D: 自学自習の能力が養われるような形で行われていない。 (5票/6.9%)
- E: その他 (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)

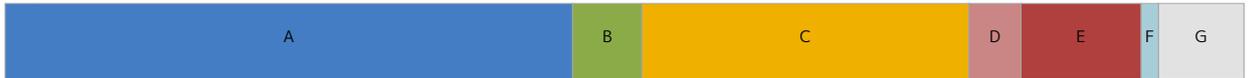


(Q.05) あなたは文学研究科で学んだことに満足していますか？

- A: 十分に満足している。 (32票/44.4%)
- B: それなりに満足している。 (32票/44.4%)
- C: どちらとも言えない。 (4票/5.6%)
- D: 後悔している。 (1票/1.4%)
- E: その他 (1票/1.4%)
- F: 無回答 (2票/2.8%)

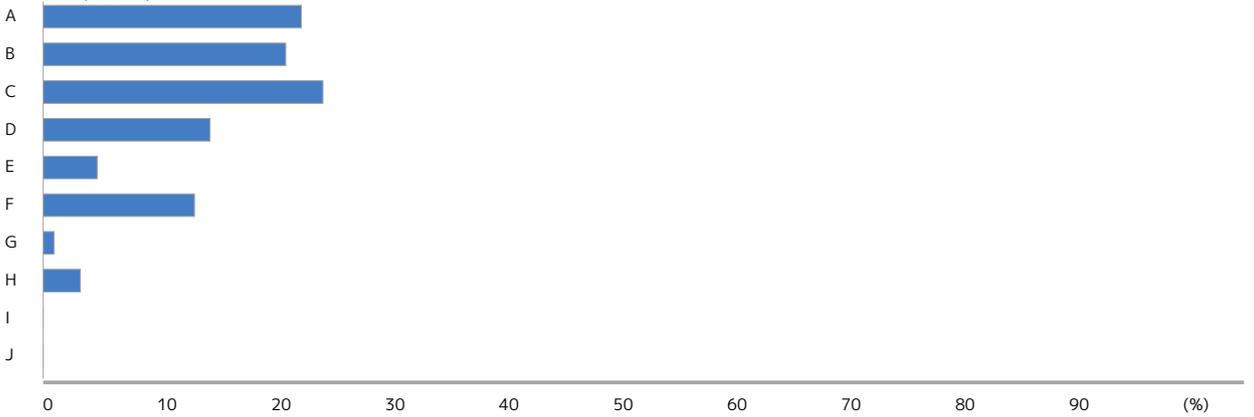


- (Q.06) 4月以降の進路についてお聞きします。
- A: 博士課程進学（他大学も含む）(33票/45.8%)
  - B: 博士課程進学の準備 (4票/5.6%)
  - C: 一般企業に就職 (19票/26.4%)
  - D: 官庁、地方自治体等に就職 (3票/4.2%)
  - E: 教員、司書等の専門職に就職 (7票/9.7%)
  - F: その他 (1票/1.4%)
  - G: 無回答 (5票/6.9%)



(Q.07) 文学研究科で学んだこと、身につけたことで、今後役立つと考えられるものを挙げてください。（複数回答可）

- A: 専門的知識 (48票/21.5%)
- B: 専門分野の研究能力 (45票/20.2%)
- C: 自分で問題を発見し、解決を図る能力 (52票/23.3%)
- D: 一般的な教養 (31票/13.9%)
- E: 国際感覚 (10票/4.5%)
- F: 外国語の能力 (28票/12.6%)
- G: リーダーシップ (2票/0.9%)
- H: 社会的常識 (7票/3.1%)
- I: その他 (0票/0%)
- J: 無回答 (0票/0%)



(Q.08) 差し支えなければ、あなたが属していた専攻を教えてください。

- A: 東洋文献文化学 (15票/20.8%)
- B: 西洋文献文化学 (8票/11.1%)
- C: 思想文化学 (13票/18.1%)
- D: 歴史文化学 (17票/23.6%)
- E: 行動文化学 (12票/16.7%)
- F: 現代文化学 (3票/4.2%)
- G: 無回答 (4票/5.6%)

